

新篠津村では、2009年から「認知症サポーター養成講座」を続けてきました。受講された方には・・・
認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る「応援者」として、
 オレンジリングを贈呈しています。
 毎年、小学3年生と中学1年生の 皆さんが受講している他、一般の方の講座は、次回 2026年に予定しています。



地域包括支援センターだより No.32 R7年9月

65歳以上の 相談所 新篠津村地域包括支援センター
 新篠津村保健センター内 ☎58-3363

みなさんご存知ですか？

9月は『アルツハイマー月間』、そして9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。認知症について一緒に考えてみましょう。

☆あなたも認知症サポーターになりませんか？

新篠津村では、認知症について正しく理解することで、認知症の方とその家族を温かく見守り、支えることができる村づくりのために「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

認知症サポーターとは？

- *「認知症サポーター養成講座」を受けた方を「認知症サポーター」と呼びます。
- *認知症サポーターは、「なにか」特別なことをする人ではありません。地域や職場、家庭の中などで 温かく見守り応援します。
- *認知症に対する不安や誤解が軽減され、接し方がわかります。
- *友人や家族に学んだことを伝えること、認知症の方やその家族の気持ちを理解しようと 努めることも活動のひとつで、できる範囲で活動しています。

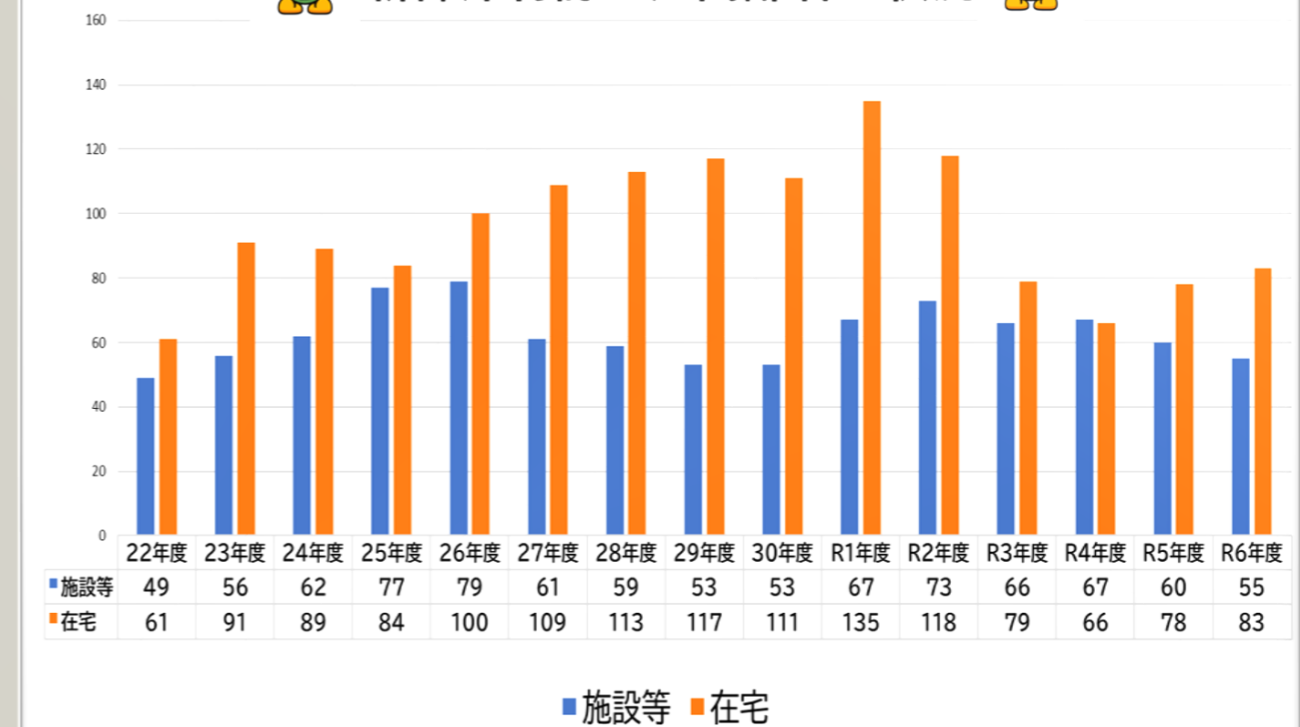
認知症サポーター養成講座とは？

- *自治会、各種職場、老人クラブ、女性部や有志の集まりなどに講師が出向き、認知症についての勉強会を**無料**で実施します。
 ※5名程度から

(注)この講座は認知症の介護方法を学ぶものではなく、認知症について正しく理解していただくための講座です。



新篠津村認知症高齢者の状況



令和6年度までの新篠津村 認知症高齢者の状況を示したグラフです。ご覧の通り、認知症になっても施設に入所せずに 在宅で生活している高齢者の人数が多いことがわかります。

在宅での生活を続けるためには、家族の支援はもちろんですが 地域の皆さまの見守りがとても大切になります。

地域包括支援センターでは 認知症について様々な事業を行っています。



認知症の “いま”を知ろう

認知症とは・・・

さまざまな原因で脳細胞が傷ついたり、働きが低下する状態です。記憶する、理解して判断する、計画を立てるなどの力が落ちて、生活にさしさわりが出ます。誰もがなる可能性があります。

認知症者数は??

日本は世界でも有数の長寿国で、2024年の総人口である約1億2300万人のうち、65歳以上の高齢者数は約3600万人と人口の29.3%にのぼります。厚労省の調査によると**2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると見込まれ、その数は700万人と推計されています。**

相談先はこちら！



***地域包括支援センター**…高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう支える相談窓口です。ご家族や周りの方で「もしかしたら認知症かも!?’など不安なことがありましたら相談してください。無料です。《 ☎0126-58-3363 》

***認知症初期集中支援チーム**…サポート医(すこやかクリニック 松井医師)の指導のもと専門職が認知症が疑われる、または認知症の方及びその家族を訪問し、初期の支援を行いサポートします。

***認知症地域支援推進員**…医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関につなぎ、認知症の方やそのご家族を支援します。

世界アルツハイマーデーイベント!!

認知症特別展示

9月17日～9月30日

自治センター 1階 ロビー



オレンジカフェ

9月25日(木)14:00～16:00 自治センター

美味しいコーヒーやお茶を飲みながら、

認知症について一緒に考えて見ませんか?

認知症の症状や相談先・村にあるサービスなどを
すごろくを通して楽しく学べる体験会も行います。

どなたでも参加いただけます。



皆で支えよう!

出来ないことが増えても、できることはその人自身で。できないことは家族や地域の人と協力し合い、暮らし続けられる地域を作っていきます。村には温かい目で認知症の方を見守るサポーターが**736人**います

情報を集めよう!

まずは、認知症の症状や相談先を知ることから始めましょう。特別展示の他、図書室にて認知症関連の本の貸し出しもします。この機会にぜひご利用ください。

自分ごととして考えよう!

認知症は、誰もがなる可能性がある病気です。いつ、自分や家族、友人が認知症になるかわかりません。「自分ごと」という意識を持つことがとても大切です。